

第140号

編集・発行

2023・6・27

社会福祉法人
三戸町社会福祉協議会

〒039-0132

三戸町大字在府小路町17

TEL:0179(22)0262

FAX:0179(23)4146

さんのへ 社協だより

住み慣れた地域で、だれもが安心して暮らせるような福祉社会をめざしてがんばります!!



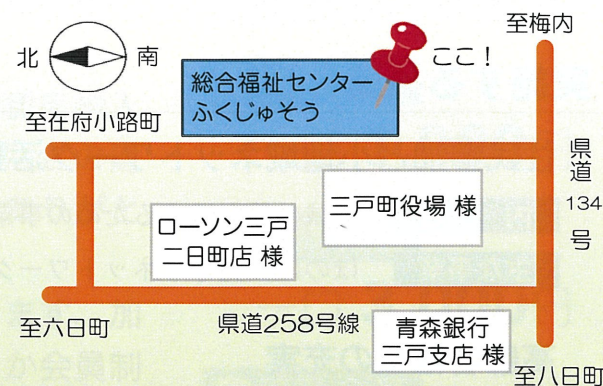
老人施設の入居権の名義貸しを描いた寸劇の様子 参加者の名演技が光りました (R5.3.14 オレンジカフェ)

■ おもな内容

ページ

- 令和5年度事業計画
令和5年度社協会員加入のお願い … 2、3
- 令和5年度収支予算
おむつ等購入費の助成について … 4
- オレンジカフェふくじゅそう
障がい者パラスポーツ交流会
見守り活動研修会
城山公園奉仕活動 … 5
- 善意の窓、障がい者交流事業の様子
各種お知らせ … 6

社会福祉法人 三戸町社会福祉協議会



この社協だよりは、県共同募金会からの配分金と社協会費を使わせていただいております。

令和5年度事業計画と収支予算について

令和5年度の事業計画と収支予算についてご報告いたします。

新型コロナウイルス感染症もようやく収束に向かい、感染症法上の位置づけもこれまでの2類から5類へ引き下げられたことで、様々な制限が緩和されております。

本会としても、コロナ禍において休止を余儀なくされた事業のより良いかたちでの再開に務めて参りますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

令和5年度事業計画



重点目標

- 第2期三戸町地域福祉計画・地域福祉活動計画の共通理念である「つながりを大切にみんなで支え合うまち さんのへ」を目指し、町民や関係機関・団体と連携を図りながら、ほのぼの見守りネットワーク事業を中心とした住民参加と小地域ネットワーク活動を推進します。
- 高齢者や心身の障がい、傷病等により支援が必要な方が、安心して地域で生活を送ることが出来るように、介護保険事業や各在宅福祉サービス（配食サービス、外出支援サービス、福祉安心電話サービス等）を適切に提供します。
- 地域におけるサロン活動への実施支援と常設サロンの運営を通じて、ふれあいサロン活動の再建を図り、地域住民同士のつながりを軸とした互いに支え合う地域福祉社会の基盤構築に努めます。
- 認知症カフェ（オレンジカフェ）の運営とオレンジカフェ連絡会への参画を通じて、認知症の人と家族、様々な課題を抱える人への支援を行うとともに地域全体が認知症を正しく理解し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりの推進に努めます。
- 安心して子育てができるよう、乳児おむつ等購入費助成事業をはじめ、多子世帯等に対する大学入学共通テスト検定料の助成事業を新たに実施し、子育て世帯を支援します。
- ボランティア意識の高揚を目的とした研修を実施し、地域で活躍するボランティアの育成と支援に努めます。
- シルバー人材センター事業の一層の周知につとめ、利用者増と新規会員の拡充を図り、シルバー人材センターの更なる活性化を目指します。

実施する事業

住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

- | | |
|------|------------------------------------|
| 内 容 | 地域の絆を深めるための事業、住民主体の活動の支援を行う事業 |
| 主な事業 | ほのぼの見守りネットワーク事業、ふれあいサロン、オレンジカフェ など |

高齢者福祉の充実

- | | |
|------|------------------------------------|
| 内 容 | 高齢者の生きがいづくりや社会参加を促す事業、介護者への支援を行う事業 |
| 主な事業 | 寿なかよし会、在宅介護者支援事業 など |

障がい者福祉の充実

内 容	障がい者の生きがいづくりや、障がいへの理解を深めるための事業
主な事業	地域活動支援センター憩いの森あすもこっ、障がい者と生徒の交流会 など

児童福祉の推進、ひとり親家庭への支援の充実

内 容	下校時の見守りや子育て世帯への支援、ひとり親家庭への支援を行う事業
主な事業	入学祝い品贈呈事業(新規事業)、大学入学共通テスト検定料助成事業(新規事業) など

福祉教育、ボランティア活動の推進

内 容	交流や体験学習による福祉教育の推進とボランティアの育成を図る事業
主な事業	社会福祉大会、子どもほのぼの交流員事業、福祉図書購入助成事業 など

福祉情報の提供、相談支援体制の充実

内 容	広報誌やホームページによる情報の発信、相談支援を行う事業
主な事業	社協だよりの発行、ホームページの運営、心配ごと相談事業 など

地域生活支援事業

内 容	地域で生活するための支援を行う事業
主な事業	配食サービス、福祉安心電話、商品宅配サービス、困窮者支援 など

在宅福祉サービス事業

内 容	法令に基づき、介護保険サービスや障害福祉サービスを提供する事業
主な事業	訪問介護、障害福祉サービス、居宅介護支援

その他の公益事業、収益事業

内 容	社会全体の利益、公共の利益となるような事業
主な事業	シルバー人材センター、三戸町一括受託業務、部活動バスの運行

令和5年度 社会福祉協議会 会員加入のお願い

本会では町民の皆様が主役の地域福祉活動推進のため会員制度を取り入れております。

昨年度は2,862件、303万5000円の会費を納入いただき、生活困窮者支援や福祉教育推進などの財源として活用させていただきました、誠にありがとうございました。

今年度も7月から会員加入運動が始まります。加入を強制するものではありませんが、どうか会員制度の趣旨をご理解いただき、今年度も社協会員へのご加入をよろしくお願い致します。

会員区分と年会費

□ 一般会員

一口 1,000円

□ 団体会員

一口 3,000円

□ 賛助会員

一口 5,000円

令和5年度収支予算



令和5年度一般会計資金収支予算書

(単位：千円)

支出			収入		
種類	勘定科目	本年度 当初予算	種類	勘定科目	本年度 当初予算
事業活動による支出	人件費支出	210,241	事業活動による収入	介護保険事業収入	100,118
	事業費支出	13,153		障害福祉サービス等事業費収入	7,431
	事務費支出	29,820		会費収入	3,135
	貸付事業費支出	200		事業収入	43,238
	助成金支出	735		共同募金配分金収入	3,138
				助成金収入	252
				受託金収入	86,821
				貸付事業等収入	200
				経常経費寄附金収入	130
				受取利息配分金収入	5
				その他の収入	2,664
	事業活動による支出計(1)	254,149		事業活動による収入計(4)	247,132
施設整備等による支出	固定資産取得支出	1,442	施設整備等による収入	施設整備等収入	0
	施設整備等による支出計(2)	1,442		施設整備等による収入計(5)	0
その他の活動による支出	積立資産支出	7,573	その他の活動による収入	積立資産取崩収入	13,500
	その他の活動による支出計(3)	7,573		その他の活動による収入計(6)	13,500
支出合計(A)=(1)+(2)+(3)		263,164	収入合計(B)=(4)+(5)+(6)		260,632
当期資金収支差額合計(C)=(B)-(A)					-2,532
前期末支払資金残高(D)					53,638
当期末支払資金残高(E)=(C)+(D)					51,106

子どもが生まれた世帯へのおむつ等の購入費助成について

本会では子育て世帯への支援の一環として、子どもが生まれた世帯に対する、おむつ等の購入費の助成事業を令和元年度から行っております。

事業開始から5年目を迎えるにあたり、町内における出生数の減少が急激に進んでいる現状を踏まえ、今年度、**第2子以降に対する助成金を従来の5千円から1万円に増額**することにいたしました。

令和5年4月1日以降に生まれた子が対象となりますので、是非ご利用ください。申請用紙は社協窓口、三戸町役場住民福祉課・健康推進課で受け取ることができます。

助成額

第1子:5,000円(従来どおり) **第2子以降:10,000円**(従来の5,000円を増額)

※第2子以降増額の対象となるのは、令和5年4月1日以降に生まれた子です。

それ以前に生まれた子については、第2子以降であっても従来どおりとなります。

オレンジカフェふくじゅそう

3月14日(火)、オレンジカフェふくじゅそうを開催し、11名が来店しました。この日のミニ講話のテーマは”特殊詐欺を防ごう”

講師は青森財務事務所の皆さん。詐欺の手口を描いた寸劇には、来店者も被害者役や詐欺師役で参加し、言葉巧みにもうけ話に誘いこまれていく様子を演じました。

講話では、全国で1日におよそ1億5千万円の被害が起きていることを踏まえて、実物大の1億円の札束約10kgを抱える体験もあり、楽しみながら学びを深めました。



1億円の札束見本。10kgはずっしりと重く、こりや持ち逃げ出来ないね、とひと笑い

見守り活動研修会～自分の最期を考える～

3月24日(金)、中央公民館において、令和4年度2回目の見守り活動研修会を三戸町主催の看取りの講演会と合同で開催し、地域福祉関係者など53名が参加しました。

講師に南部町で訪問看護事業所などを運営する株式会社絵夢プランニング代表で看護師の丸山康子氏を招き、実際の看取りの事例として、利用された方との関わり始めから最期を迎えるまでの経緯を写真と映像、自身の思いも交えて講演いただきました。

参加された方にとって、人生の最期にどのような生活を望むのか、その瞬間を自宅で迎えるという選択について、深く考えるきっかけになったことと思います。



講師の丸山康子氏。涙ぐむ参加者の姿も

障がい者パラスポーツ交流会

3月23日(木)、三戸町身体障害者福祉会主催の障がい者パラスポーツ交流会がジョイワーク三戸で開催され、町福祉会の会員や憩いの森あすもこっの通所者など7名がパラスポーツで交流しました。

講師はさんのヘススポーツクラブ Enjoy の皆さん。パラリンピック競技である車椅子フェンシングをより親しみやすくした、ソフトパラフェンシングとボッチャの2種目は、いずれも誰もが参加できて、それでいて奥深く、歓声が絶えない交流会となりました。



ソフトパラフェンシング。椅子に座り、スポンジの剣で相手のボールを落とせば得点

城山公園奉仕活動

5月9日(火)、三戸町シニアクラブ連合会主催の城山公園奉仕活動が開催されました。

新型コロナウイルスの感染が落ち着いたことも影響してか、今年度は昨年の15クラブ112名を大きく上回る16クラブ139名が参加し、桜の木への施肥と公園内のゴミ拾いを行いました。

連合会としての懇親会は中止したものの、終了後に地域の会館などで総会や懇親会を開催したクラブも多く、コロナ前の日常が戻りつつあるということでしょう。



桜の木への施肥について、城山公園の担当職員から説明を受ける様子

善意の窓

ご寄附をいただいた皆様、ありがとうございました。

(令和5年3月1日～令和5年5月31日まで)

寄附金の部

- ・仲良し会 エコタワシづくり 様 … 8,000円
- ・橋爪商事株式会社 三戸支店 様 … 7,000円

物品の部

- ・匿名 様 …………… ポータブルトイレ

寄せられた善意は地域福祉活動のために使わせていただきます。

オレンジカフェ ふくじゅそう



オレンジカフェは地域の方はもとより、認知症の人とその家族、色々な悩みを持つ人など、**どなたでも安心して**、おしゃべりや専門家への相談ができる場所です。

美味しいコーヒーをご用意してお待ちしています、お気軽にお申込みください♪

■開 店:第3火曜日 午後2時～3時 ■場 所:総合福祉センターふくじゅそう地下1階

■参加費:100円

■申込み:お電話でお申込みください

🌻これからの予定 7/18(火) 8/22(火) 9/19(火) 都度開催チラシも発行します

小・中学校の新1年生に図書カードを贈呈しました

本会では子育て支援の一環として、赤い羽根共同募金「11ぴきのピンバッジ募金」の寄附金を財源に、小・中学校に入学した新1年生に対する入学祝い品贈呈事業を今年度から開始しました。

これに伴い、4月4日(火)に町教育委員会に対して、町内の小中学校に入学した116人分(1年生50人、7年生66人分)の図書カードを寄贈。図書カードは各学校を通じて子どもたちに届けられました。



(左から)本会会長関向文男と慶長隆光教育長

町外の小中学校に入学した方は申請が必要です。詳しくは下記の内容をご覧ください

対 象

三戸町に住所を有し、令和5年4月に町外の小・中学校に入学した方(私立の小中学校や特別支援学校、県外の学校も対象です)

申請方法

- 1 申請書(※1)に添付書類(※2)を添えて本会に提出する方法
- 2 WEBで申込む方法。詳細は本会HPをご覧ください

HP



※1 申請書は本会HP (<https://www.shakyo.or.jp/hp/216/>) からダウンロードできるほか、本会窓口でも受け取れます

※2 在学が確認できるもの(生徒手帳又は学校からの請求書やクラスだよりなどの写し)

申請期限

令和5年12月末日

●お問い合わせ 三戸町社会福祉協議会まで TEL.22-0262 FAX.23-4146